

[専門教育科目/看護の展開/成人看護学]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
成人看護学概論	NSP11_003	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
小林 美雪	407	m.kobayashi	授業終了時、水曜日 16:00 以降		
授業の目的・概要	基礎看護学概論で学んだ知識を基に成人期にある対象を理解し成人看護に必要な基礎知識を学習する。授業は成人各期の発達段階の特徴や発達課題、成人を取り巻く環境や生活習慣と健康問題の関連性、成人期にある対象の健康状態に応じた看護の概要や成人看護学の基本的考え方を学習し、成人看護に対する理解を深める。授業は対面により、講義とグループディスカッションにより学びを深める。				
学習上の助言	看護学概論で学習した人間、看護、看護の役割などを復習した上で、成人期にある対象を理解し成人看護に必要な基礎知識を学習すること。				
教科書	成人看護学概論/成人保健第 6 版/編：黒江ゆり子/メジカルフレンド社/2018				
参考書	国民衛生の動向 2020/2021/厚生労働統計協会/2020				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	ライフサイクルから見た成人期の位置づけについて説明できる。	NS(1)(2)			
②	成長・発達過程からみた成人の特徴を説明できる。	NS(1)(3)			
③	成人を取り巻く環境と生活について説明できる。	NS(1)(3)			
④	成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策について説明できる。	NS(3)(4)			
⑤	成人の健康状態に応じた看護に必要な基本的考え方について説明できる。	NS(1)(2)(3)(4)			
⑥	成人の健康状態に応じた看護の特徴について述べる事ができる。	NS(3)(4)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	成人看護学の対象について学習する。	講義	エリクソン、ハビガースト、レビンソンの発達課題をまとめる。	4	
2	成人を取り巻く環境と生活について学習する。	講義・ディスカッション	事前課題①：「青年期の発達課題と自己」についてレポートする。	4	
3		GW・発表	事後課題：授業資料内の課題に取り組む。	3	
4	成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策について学習する。	講義	事前課題②：国民衛生の動向の「わが国の人口の推移」「年齢別人口」「生産年齢人口」等についてまとめる。	4	
5	成人の健康状態に応じた看護に必要な基本的考え方を学習する。(ヘルスプロモーション、患者の権利、意思決定、インフォームドコンセント等)	講義	事前課題：p176～236を読む。	4	
6		講義・ディスカッション	事後課題：授業資料内の課題に取り組む	3	
7	成人の健康状態に応じた看護の特徴を知る。(急性期、リハビリ期、慢性期、終末期)の概要	講義	事後課題⑤「成人看護学概論での学び」提出	4	
8	課題③を基に、自己の考えを述べる。次年度の成人看護援助論に繋げるまとめを行う。	講義・ディスカッション	これまでの授業の振り返りを行う。	4	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[専門教育科目/看護の展開/成人看護学]

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		60	40	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	40	10	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	10	20	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
		10	10	0	0	0	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	基本的知識について、60%評価する。				試験終了後に振り返りを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
レポート	①	✓	レポートにより、授業内容の理解および学生自身の考え方が明確に表現されているかを40%評価する。(事前課題①②各10%、事後課題③20%)				授業内で助言および共有を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>教員の実務経験：看護師として23年の臨床経験を有する。 実践的授業の内容：実務経験のある教員の指導のもと、成人看護の基本的な知識について理解を深める。教員の経験からの実践事例を取り上げ、教科書を補強しながら学習する。</p> <p>・試験への「教科書持ち込み」は不可とする。 ・面接授業に際しては、大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業への参加を認めません。 ・新型コロナウイルス感染症の状況などの社会情勢により再度シラバスの変更があることも考えられますが、その際は随時、お知らせいたします。</p>							